



前期が終了しました

今日で前期が終了しました。前期は、市中体、県中総体、窯焼成、体育大会、先日実施された駅伝大会等、様々な場面で、君たちのよさや活躍をたくさん見ることができました。とてもうれしく思っています。

佐世保市の小中学校は、他市町に先駆け学校2学期制を採用し、1年の折り返しになる10月に前期・後期という区切りをつくりました。「あと4日後は、すぐ後期じゃないか」と思う人もいるかもしれませんが、しかし、何事も節目節目で目標を反省したり、これまでたどってきた道を振り返って、次の目標を立てたりすることはとても大切なことです。竹が普通の木に比べて、折れにくいのは節があるからです。竹は節を作りながら成長していきます。その節が、しなやかで強い竹にしているのです。私たち人間も節目節目を大切に、節を作りながら成長していきたいものです。

今日、通知表を担当の先生からいただき、それぞれの学級で前期の反省を行ったと思います。後期に向けて自分を振り返り、そして後期からの目標を立ててください。後期からの君たちのますますの活躍を期待しています。

また、明日からは「体育の日」を含む三連休になりますが、台風が接近してきています。けがや事故には十分に気を付けて、後期始業式を迎えましょう。



駅伝大会が行われました

10月2日（火）に今年度最後の佐世保市中学校体育大会競技である、駅伝大会が実施されました。駅伝は1本のタスキにそれぞれの思いを込めて、みんなでつないでいく競技です。それぞれの区間を走るの、一人ですが、任せられた区間で自分の責任を果たし、次の人にタスキをつないでいかなければなりません。そこにはチームワークが必要となってきます。そのように考えると、駅伝は、団体競技です。

男子も女子も力の限り走って、一本のタスキを、次の走者に渡している姿には感動しました。しかも男女とも昨年度の記録を30秒以上更新しました。これまでの練習の成果だと思います。そして、選手には選ばれませんでした。約2ヶ月間余り、今年の夏の異常な暑さの中、一生懸命に練習に励んでいた生徒の皆さん、本当にお疲れ様でした。運動が得意ではない人も中にはいました。毎朝早く来て、給水用のドリンクを準備するなど、選手のサポート役を務めてくれた人もいました。そういう人たちも含めて、今年の厳しい暑さの中、練習を一生懸命に頑張っている姿はとてもすばらしかったです。一人一人に心から拍手を送ります。

応援していただいた保護者や地域の皆様、ありがとうございました。

【結果】男子：22位（タイム 1:11' 06"）
女子：26位（タイム 48' 50"）

